

令和元年度 彫刻美術館事業実績（4月～1月）

1 彫刻美術館事業活動

（1）展示活動

概要 中原悌二郎の全12作品や歴代の中原悌二郎賞受賞作品などの常設展示を通じて、館が誇る収蔵作品の魅力をわかりやすく伝えるとともに、外部機関や団体との協働を図ることなどにより、できるだけ多彩な展示内容の企画展を開催し、リピーター層の確保に努めていく。

なお、展示の入替えの際は臨時休館して作業を行う。

ア 本館展示

（ア）常設展示

2階展示室において、中原悌二郎の作品12点をはじめ、悌二郎と関係の深い荻原守衛、石井鶴三らの作品及び木内克、船越保武、柳原義達、佐藤忠良ら、中原悌二郎賞を受賞した作家の作品など、我が国の近・現代を代表する彫刻家の作品を展示した。

（イ）企画展の開催

1階展示室において、企画展を開催した。

① 企画展「平面コレクション展～連作(シリーズ)とイメージの魅力」

彫刻美術館所蔵の平面作品の中から、作者が連作、シリーズとして、また同じイメージから作成された素描、ドローイング、版画等を展示し、彫刻家が対象をどのようにとらえているか、また芸術観、精神性をたどるものとして平面作品の魅力をⅠ期、Ⅱ期に分けて紹介した。

会 期 平成31年1月26日（土）～平成元年6月16日（日）

第1期 平成31年1月26日（土）～令和元年4月14日（日）

第2期 令和元年4月20日（土）～令和元年6月16日（日）

展示作品 当館所蔵の平面作品35点 彫刻作品3点

入館者数 949人（令和元年度分）

会期日数 65日間（令和元年度分）

② 企画展「彫刻美術館のANIMALZoo～身近な動物集合！」

彫刻美術館所蔵作品の中から身近な動物がテーマとなっている作品を取り上げ、親しみやすい動物の様々な表情や姿態の作品により、表現の多様さと面白

さなど動物作品の魅力を紹介する。また、昨年度寄贈を受けた木内克作品のお披露目を兼ねて展示した。

会 期 令和元年6月22日（土）～平成元年9月1日（日）

展示作品 当館所蔵の平面作品21点 彫刻作品8点

入館者数 2,539人

会期日数 71日間

※会期中、特別企画として「野外彫刻紹介コーナー」を設け、旭川にある野外彫刻を紹介するとともに、野外彫刻の人気投票を行った。

③ 企画展「中原悌二郎賞展 ―1945年以降に生まれた作家たち」

第41回目の受賞者を迎えることとなった中原悌二郎賞の受賞者の中から、戦後を一つの区切りとして、1945年以降に生まれた作家に焦点をあてて紹介する。また、第41回中原悌二郎賞を受賞作品の代替作品三沢厚彦〈Animal2017-05〉のお披露目を兼ねて展示した。

会 期 令和元年9月7日（土）～平成元年12月1日（日）

展示作品 当館所蔵の平面作品8点 ほか写真パネル

入館者数 1,207人

会期日数 78日間

④ 企画展「平面コレクション展 モノクローム：モノローグ・ダイアローグ」

彫刻美術館所蔵の平面作品の中から、単色（モノクローム）で描かれた作品を取り上げ、色彩のない、あるいは色彩の少ない画面の中から作者の独自の世界を表現したものを紹介した。

会 期 令和元年12月7日（土）～平成2年3月15日（日）

展示作品 当館所蔵の平面作品24点 彫刻作品2点

入館者数 240人（令和2年1月末現在）

会期日数 82日間

イ 分館展示

(ア) 常設展示

砂澤ビッキ作「カムイミンタラ」「鮭」「蝶」を常設展示した。

(イ) 企画展示

① 企画展「思索するアカデミズム～加藤顕清展」

中原悌二郎とともに旭川にかかわりの深い彫刻家・加藤顕清の彫刻、素描、油彩作品によりアイデアとして人間像、また、量塊としての彫刻表現を追究し

た加藤頭清の世界を紹介した。また寄贈を受けた〈婦人像・夜〉、〈婦人像・昼〉の2点をお披露目を兼ねて展示した。

会 期 平成31年3月28日（木）～平成元年6月2日（日）

展示作品 当館所蔵の平面作品13点 彫刻作品7点

入館者数 1,209人（令和元年度分）

会期日数 55日間（令和元年度分）

② 企画展「バウハウスと旭川」

本展では、旭川デザインウィーク開催に合わせて、建築やデザインに多くの影響を与え創設100周年を迎えたバウハウスの歩みと、バウハウスの理念の多く受け継いだ東海大学旭川校の足跡やこれから望まれる大学像についてパネルや模型で紹介した。

会 期 令和元年6月4日（火）～平成元年6月23日（日）

入館者数 1,475人

会期日数 20日間

③ 企画展「チェアーズギャラリー」

本展では、2期に分けて椅子研究家織田憲嗣氏が蒐集した1300を超えるコレクションを中心に旭川ゆかりの家具を展示した。第1期は「次世代につなぐデザイナー－織田コレクションと旭川家具から」と題し、世界の名作椅子を生んだデザイナーが子供に敬意と愛情をこめてデザインした椅子や玩具を中心に紹介した。現在、地域で培われてきた国際家具デザインコンペディションや若い家具職人が目指す技能五輪への取り組みを紹介する第2期「家具のメダリスト」を開催中。

会 期 第1期 令和元年8月3日（土）～平成元年9月29日（日）

第2期 令和元年11月30日（土）～平成2年3月8日（日）

展示作品（第1期） 38点

入館者数（第1期） 2,453人

会期日数（第1期） 58日間

④ 企画展「旭川ゆかりの彫刻家」

彫刻美術館所蔵の作品から旭川にゆかりのある彫刻家の作品を紹介した。

出品彫刻家 加藤頭清、木内克、砂澤ビッキ、新田実、藤川叢三、
本田明二、山内壮夫 以上7作家

会 期 令和元年6月27日（木）～令和元年7月30日（日）

展示作品 当館所蔵彫刻作品等16点

入館者数 917人
会期日数 34日間

⑤ 企画展「大学生作品展2019」

本展では、次代を担う若手の芸術家などの発表の場として北海道教育大学旭川校の大学生による作品展を開催した。

会 期 令和元年10月3日(木)～平成元年11月24日(日)
展示作品 平面作品14点 彫刻作品7点
入館者数 889人
会期日数 46日間

(2) 教育普及活動

ア 旭川彫刻散歩

市民を対象に、旭川市内外の野外彫刻について親しむ機会を設けながら、彫刻に対する理解を深めてもらうことを目的に、野外彫刻を講師の解説を交えながら鑑賞した。

開催日 令和元年9月1日(日)
参加者 16名
行 先 鷹栖地区住民センター、上川総合振興局、旭川聖苑、旭川市彫刻美術館
講 師 寺田栄氏(彫刻家)

イ こども彫刻教室

小学生とその保護者を対象として簡易的な彫刻制作を体験する機会を提供した。

(ア) 「あさひかわ彫刻どうぶつ園」

開催日 令和元年8月10日(土)
参加者 小学生15人 保護者16人 計31人
会 場 本館研修室
講 師 岩永啓司氏(彫刻家)

(イ) 「鑄造体験!～金属でつくる自分だけのかたち～」

開催日 令和元年12月21日(土)
参加者 小学生11人 保護者1人 計12人
会 場 本館研修室

講 師 椎名澄子氏（彫刻家）

(3) 彫刻巡回展示事業

ア 彫刻巡回展示

児童や生徒及び父母等に優れた彫刻作品を身近な環境で鑑賞してもらうために、市内の小中学校等を対象にして彫刻美術館が所蔵する作品を巡回展示した。

・巡回展示校（4校×5期）

区 分	第Ⅰ期 (6/28～8/1)	第Ⅱ期 (8/22～9/19)	第Ⅲ期 (9/19～10/17)	第Ⅳ期 (10/17～11/14)	第Ⅳ期 (11/14～12/12)
第1グループ	東町小学校	朝日小学校	東五条小学校	東光中学校	近文第二小学校
第2グループ	永山中学校	旭川第二中学校	日章小学校	神居小学校	愛宕東小学校
第3グループ	江丹別小中学校	新富小学校	嵐山小中学校	北鎮小学校	忠和中学校
第4グループ	青雲小学校	旭川第二小学校	明星中学校	知新小学校	六合中学校

(小学校12校 中学校6校 小中併設校2校 計20校)

第1グループ 「木内克のどうぶつ展」 5点

第2グループ 「山内壮夫の世界展 ～具象から抽象へ～」 6点

第3グループ 「旭川と彫刻家展 ～具象と抽象～」 5点

第4グループ 「ひと・かたち～いろいろ～」 6点

イ 出前授業

巡回展示作品の展示期間中に実施校を対象に、当館職員が出向き、彫刻巡回展示の彫刻を利用して授業を行った。児童生徒には、彫刻の見方や考え方を広げながら、より親しみを感じてもらい、彫刻美術館に足を運んでもらえるきっかけとなるように、教員には、彫刻の鑑賞の仕方や今後の授業への活用方法などを知ってもらう機会となるように実施した。

授業案の作成及び授業の実施に当たっては、旭川地域連携アートプロジェクトメンバーの協力をいただいて実施した。

・実施校 東町小学校、朝日小学校、忠和小学校、新富小学校、東五条小学校、日章小学校、神居小学校、北鎮小学校、近文第二小学校、愛宕東小学校、旭川第一小学校、江丹別小中学校、嵐山小中学校、永山中学校、旭川第二中学校、忠和中学校、六合中学校

計17校

・授業回数 29回

- ・参加児童生徒数 804人
- ・内容 児童生徒を数グループに分け、対話型鑑賞と体感型鑑賞の2つの鑑賞方法を両方体験できるように実施
- ・日時 令和元年7月2日（火）から令和元年12月17日（火）まで

（4）文化芸術巡り

彫刻美術館の建物である国の重要文化財に指定されている「旧旭川偕行社」を含めた市内の文化芸術関連施設等を巡るバスツアーを開催した。

- 開催日 令和元年9月15日（日）
- 参加者 12名
- 行先 旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー、旭川市彫刻美術館（旧旭川偕行社）、北鎮記念館、養蚕民家

2 旭川彫刻フェスタ事業

市民の彫刻への関心を高め、「彫刻のまち旭川」を推進するため、実行委員会が主催するワークショップ等の事業に協力・支援を行ったことで、幅広い層の市民の方々に、彫刻フェスタ事業を通じて彫刻に興味関心を持っていただく機会となった。

（1）ワークショップ「「彫って」「けずって」木彫体験 木で恐竜？のタマゴを作ろう！」

- 開催日 令和元年8月4日（日）
- 参加者 小学生20人 保護者7人 計27人
- 会場 春光園
- 講師 藤井忠行氏（彫刻家）、寺田栄氏（彫刻家）、山谷圭司氏（彫刻家）

3 野外彫刻維持管理事業

（1）野外に設置してある彫刻を良好な状態で維持管理するために、ボランティアによる清掃活動やワックスの塗布を行った。

- ボランティア活動 年6回程度
- 対象作品 野外彫刻76点
- 総会 5月19日（日）
- 会報発行 6月
- 彫刻サポート隊 140人

（2）その他

中央（旧常盤）中学校による野外彫刻の清掃

実施日 5月16日（木）
清掃実施作品 24点
参加者数 121人（教員・保護者除く）

4 中原悌二郎賞

（1）第41回中原悌二郎賞

贈呈作品を選考委員会において決定し、贈呈式・記念講演会を開催した。

また、受賞作品の代替作品を購入して贈呈式に併せて彫刻美術館で展示し、受賞者によるギャラリートークを実施して作品の紹介に努めた。

第41回中原悌二郎賞	三沢厚彦「Animal 2018-01」
	規格 h234×w127.5×d203cm
	制作年 2018年
	材質 樟, 油彩
	発表 「三沢厚彦 ANIMALS IN YOKOSUKSA」 (2018年, 横須賀美術館)
選考委員会	令和元年6月8日（土） OMO7旭川
贈呈式・記念講演会	令和元年10月6日（日） 大雪クリスタルホール 参加者：58名
ギャラリートーク	平成元年10月5日（土） 彫刻美術館 参加者：31名
購入作（代替作品）	三沢厚彦「Animal 2017-05」
	規格 h92×w29.5×d87cm
	制作年 2017年
	材質 樟, 油彩

5 中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館協議会

第1回会議 令和元年5月30日開催

6 その他

（1）彫刻作品の移設

旭川市総合庁舎敷地内に設置されていた彫刻作品2点（「親和」「凍れる滝」）を移設した。

設置作品 高橋清作「親和」を春光園に移設設置
 志水晴児作「凍れる滝」を旭川市彫刻美術館に仮設設置
 ※設置場所未定

移設期間 令和元年11月4日～12月20日

(2) 寄附受納作品

- ア 彫刻作品：12点（吾妻兼治郎作品7点，北村善平作品5点）
 その他資料作品1点
- イ 平面作品：1点（新田実作「男性裸像」）

(3) 観覧料の改定

彫刻美術館の観覧料を令和2年4月1日より次のとおり改定する。

令和2年4月1日に改定される中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館観覧料一覧

(単位：円)

観覧料		彫刻美術館単独券			井上靖記念館共通券	
		個人	団体	パスポート	個人	パスポート
一般	改定前	300	240	600	450	900
	改定後	450	360	900	600	1200
高校生	改定前	200	160	400	250	500
	改定後	300	240	600	350	700
70歳以上の旭川市民	改定前	免除	—	—	—	—
	改定後	220	—	—	—	—

※中学生以下は無料

※団体とは一般又は高校生で各20名以上

※パスポートは初めて使用した日から1年間有効

※心身に障がいのある方は観覧料が免除となる場合があります

中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館令和元年度入館者数(令和2年1月末現在)

(下段は累計)

(人)

(人)

	一般	高校生	中学生以下	免除	合計
4月	167	2	27	81	277
	167	2	27	81	277
5月	402	4	37	92	535
	569	6	64	173	812
6月	258	2	34	75	369
	827	8	98	248	1,181
7月	358	1	44	258	661
	1,185	9	142	506	1,842
8月	362	6	100	190	658
	1,547	15	242	696	2,500
9月	300	1	3	101	405
	1,847	16	245	797	2,905
10月	250	0	47	187	484
	2,097	16	292	984	3,389
11月	196	0	44	167	407
	2,293	16	336	1,151	3,796
12月	56	2	17	34	109
	2,349	18	353	1,185	3,905
1月	87	2	31	35	155
	2,436	20	384	1,220	4,060
2月					0
	2,436	20	384	1,220	4,060
3月					0
	2,436	20	384	1,220	4,060
計	2,436	20	384	1,220	4,060

H30年度 合計	対前年	
	増減数	比率
284	△ 7	97.54%
284	△ 7	97.54%
557	△ 22	96.05%
841	△ 29	96.55%
589	△ 220	62.65%
1,430	△ 249	82.59%
892	△ 231	74.10%
2,322	△ 480	79.33%
643	15	102.33%
2,965	△ 465	84.32%
560	△ 155	72.32%
3,525	△ 620	82.41%
306	178	158.17%
3,831	△ 442	88.46%
473	△ 66	86.05%
4,304	△ 508	88.20%
146	△ 37	74.66%
4,450	△ 545	87.75%
109	46	142.20%
4,559	△ 499	89.05%
186	△ 186	0.00%
4,745	△ 685	85.56%
251	△ 251	0.00%
4,996	△ 936	81.27%
4,996	△ 936	81.27%

中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館ステーションギャラリー令和元年度入館者数(令和2年1月末現在)

(下段は累計)

(人)

(人)

	高校生以下	一般	団体	合計
4月	30	554	5	589
	30	554	5	589
5月	37	542	0	579
	67	1,096	5	1,168
6月	65	1,416	172	1,653
	132	2,512	177	2,821
7月	36	731	13	780
	168	3,243	190	3,601
8月	141	993	25	1,159
	309	4,236	215	4,760
9月	84	1,070	140	1,294
	393	5,306	355	6,054
10月	30	515	56	601
	423	5,821	411	6,655
11月	26	404	0	430
	449	6,225	411	7,085
12月	19	473	10	502
	468	6,698	421	7,587
1月	32	522	13	567
	500	7,220	434	8,154
2月				0
	500	7,220	434	8,154
3月				0
	500	7,220	434	8,154
計	500	7,220	434	8,154

H30年度 合計	対前年	
	増減数	比率
442	147	133.26%
442	147	133.26%
589	△ 10	98.30%
1,031	137	113.29%
2,039	△ 386	81.07%
3,070	△ 249	91.89%
1,263	△ 483	61.76%
4,333	△ 732	83.11%
1,453	△ 294	79.77%
5,786	△ 1,026	82.27%
1,150	144	112.52%
6,936	△ 882	87.28%
579	22	103.80%
7,515	△ 860	88.56%
705	△ 275	60.99%
8,220	△ 1,135	86.19%
378	124	132.80%
8,598	△ 1,011	88.24%
514	53	110.31%
9,112	△ 958	89.49%
910	△ 910	0.00%
10,022	△ 1,868	81.36%
887	△ 887	0.00%
10,909	△ 2,755	74.75%
10,909	△ 2,755	74.75%